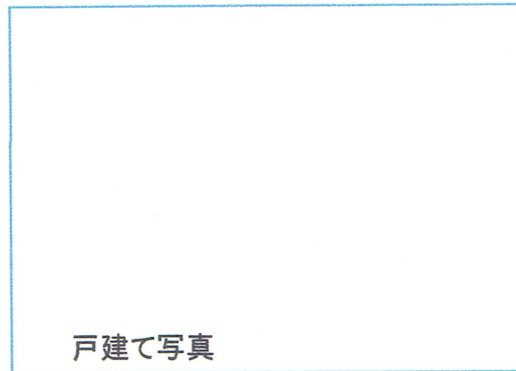


〇〇 様

建物検査結果報告書



戸建て写真

邸

2020年 月 日

NPO法人日本住宅性能検査協会

〒 103-0012

東京都中央区日本橋堀留町1-11-4

日本橋吉泉第二ビル5階

03-3524-7215

FAX 03-5847-8236

報告者

認定建物検査士(一級建築士)

(認定番号)

検査物件詳細及び基本情報

- 検査 依頼者 〇〇 × △ 様
- 検査 依頼日 2020年〇 × 月〇 △ 日
- 検査対象物件の所有者 〇〇 × △ 様
- 検査対象物件の名称 〇 〇 邸
- 検査対象物件の所在地 〇〇県 × × 市△△町〇〇号〇〇ー×
- 検査対象物件の竣工年月日 2016年〇△月〇〇日
- 検査対象物件の設計図等の有無 有 無
- 検査対象物件の検査年月日 2020年〇〇月 × 〇 日
午前 午後 (天候) 晴 曇 雨
- 検査対象物件の状況 木造 専用・共同住宅 居住中

- 所属検査事業者名称 NPO日本住宅性能検査協会
-
- 担当検査員 氏名 ○○ □□
-
- 検査員 資格 ☐二級建築士 ☐一級建築士 ☐建築施工管理士
☐木造建築士 ☐日本住宅性能検査協会 建物検査士
-
- 検査 立会人 ○□ ×△ 様
(依頼人との関係)

建物検査結果 報告

-

建物検査 チェックリスト

検査日 2020年 月 日

検査員 _____

該当する項目に○

★ 現況の確認

- | | | | |
|---------|------|---------------|-------|
| ① 水道 | ・開栓 | ・閉栓 | |
| ② 電気 | ・通電 | ・未通 | |
| ③ 電話 | ・開通 | ・未通 | |
| ④ ガス栓 | ・開栓 | ・閉栓 | ・LPガス |
| ⑤ 床下確認 | ・進入可 | ・進入不可(床下点検口無) | |
| ⑥ 小屋裏確認 | ・進入可 | ・進入不可(天井点検口無) | |

該当する項目に☑

★ 検査・確認方法の分類

- | | |
|-------|--------------------------|
| ① 目視 | ☐ |
| ② 触診 | ☐ |
| ③ 打診 | ☐ |
| ④ 計測 | ☐ |
| ⑤ その他 | ☐ |

★ 確認範囲の分類

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------|
| ① 90% ~ 100%確認できた (ほとんどの部分は確認できた) | ☐ |
| ② 50% ~ 89% 確認できた (ほぼ半数以上の部分は確認できた) | ☐ |
| ③ 10% ~ 49% 確認できた (半数以上確認できなかった) | ☐ |
| ④ 9% 未満 (ほとんど確認できなかった) | ☐ |
| ⑤ 0% (全く確認できなかった) | ☐ |

★ 建物傾斜の判断基準

【品確法の「住宅紛争処理の参考となるべき技術的基準」を参考】

レベル	勾配の傾斜	構造耐力上主要な部分に瑕疵が存する可能性
1	3/1000 未満	低い
2	3/1000 以上 6/1000 未満	一定程度 存する
3	6/1000 以上	高い

今回調査での傾斜レベル

★ 確認された事象については、巻末に記録写真として添付しております。

構造・外部関係

検査の範囲	対象部位・仕様 等	該当	検査・確認方法	状態・確認範囲分類	異状有	異状無
敷地 外回り	敷地の陥没等 隣家との接近状況等	☐			☐	☐
屋外の 基礎部分	基礎コンクリートに幅0.5mm以上のひび割れ又は20mm以上の欠損が生じている	☐			☐	☐
	基礎部分で錆が発生・鉄筋が露出していて、腐食の可能性が高い	☐			☐	☐
屋外に面する 仕上げ材	0.6mm以上のひび割れ	☐			☐	☐
	仕上げ材の欠損	☐			☐	☐
	仕上げ材の浮き	☐			☐	☐
	継ぎ目等のコーキング	☐			☐	☐
	仕上げ材の剥れ	☐			☐	☐
構造耐力上の 安全性	小屋組の接合部・蟻害・腐食 等	☐			☐	☐
	柱の接合部・蟻害・腐食 等	☐			☐	☐
	梁の接合部・蟻害・腐食 等	☐			☐	☐
	床の蟻害・腐食 等	☐			☐	☐
	土台の接合部・蟻害・腐食防止等	☐			☐	☐
	床組の蟻害・腐食 等	☐			☐	☐
	床組束の蟻害・腐食 等	☐			☐	☐
	ベタ基礎の著しいひび割れ	☐			☐	☐
	ベタ基礎の鉄筋の露出・錆 等	☐			☐	☐
	その他	☐			☐	☐
雨漏り・水漏れ が発生している 又は発生する 可能性が高い	外部	屋根葺き材や外壁材に雨漏りが生じる可能性が高い欠損やずれが生じている	☐		☐	☐
		シーリング材や防水層に雨漏りが生じる可能性が高い破断・欠損が生じている	☐		☐	☐
		建具や建具廻りに雨漏りが生じる可能性が高い隙間や破損が生じている	☐		☐	☐
		建具のシーリング材や防水層に雨漏りが生じる可能性が高い破断・欠損が生じている	☐		☐	☐
	内部	小屋組・天井・内壁に雨漏り・水漏れが生じている（雨漏り・漏水跡で確認）	☐		☐	☐
	変色 等	☐			☐	☐

雨樋	支持金物変形・腐食・脱落 等	☐			☐	☐
	破損・腐食 等	☐			☐	☐

該当する項目に☑ No2

検査の範囲	対象部位・仕様 等	該当	検査・確認方法	状態・確認範囲分類	異状有	異状無
バルコニー テラス	支持部材の破損・腐食	☐			☐	☐
	床部分の歪み	☐			☐	☐
	床材の破損・欠損・腐食 等	☐			☐	☐
	転落防止用手摺の状態	☐			☐	☐
	バルコニー全体の固定状況	☐			☐	☐

内部関係

検査の範囲	対象部位・仕様 等	該当	検査・確認方法	状態・確認範囲分類	異状有	異状無
屋内柱・梁	屋内側の柱及び梁の割れ	☐			☐	☐
屋内壁面	仕上げ材の剥れ	☐			☐	☐
	仕上げ材の汚れ	☐			☐	☐
	仕上げ材の腐食	☐			☐	☐
	仕上げ材のカビ	☐			☐	☐
	仕上げ材の浮き	☐			☐	☐
	仕上げ材の変色	☐			☐	☐
屋内床面	仕上げ材のめくれ	☐			☐	☐
	仕上げ材の汚れ	☐			☐	☐
	仕上げ材の腐食	☐			☐	☐
	仕上げ材の著しい摩耗	☐			☐	☐
	仕上げ材の浮き	☐			☐	☐
	仕上げ材の変色	☐			☐	☐
屋内天井面	仕上げ材の剥れ	☐			☐	☐
	仕上げ材の汚れ	☐			☐	☐
	仕上げ材の腐食	☐			☐	☐
	仕上げ材のカビ	☐			☐	☐
	仕上げ材のひび割れ	☐			☐	☐
	仕上げ材の欠損	☐			☐	☐
階段部	著しい沈み	☐			☐	☐
	踏み面の傾斜	☐			☐	☐
	きしみ等の異音	☐			☐	☐
	ササラ朽・踏み面の欠損	☐			☐	☐
金属製建具	建具の開閉状況	☐			☐	☐
	建具の取付け状況	☐			☐	☐
	建具の取手・鍵の状況	☐			☐	☐
	建具の汚れ・傷の有無	☐			☐	☐
	建具の開閉状況	☐			☐	☐
	建具の取付け状況	☐			☐	☐

【注意事項】

本報告書は、国土交通省の既存住宅インスペクション・ガイドライン及びNPO日本住宅性能検査協会の調査基準に基づき、調査実施当日の現況について記載したものであり、報告された内容は調査後も継続することを保証したものではありません。

又、調査は非破壊調査を原則として、歩行及び特別な機械・器具・設備を使用せずに移動できる範囲で各々の部位等を目視観察及び計測等により実施しております。

本報告書は、現況について確認された事象について正確に把握して記載するものであり、その原因等又は経過等についての判断又判定をするものではありません。

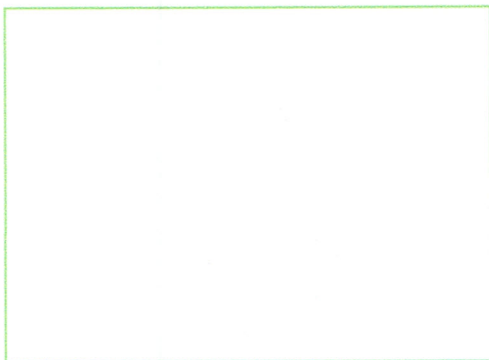
補修・リフォーム・リノベーション等を行う場合には、建築士等の専門資格を保有している資格者に依頼する事をお勧めいたします。

当該報告書は、ご依頼人等関係者から提供された資料及び関係者からの聞き取り等を参考にすると共に、現状確認検査の結果と合わせて報告させて頂いておりますので、これらの資料・情報等に誤りがあり、それに起因する損害等が発生した場合には当協会は責任を負いかねます。

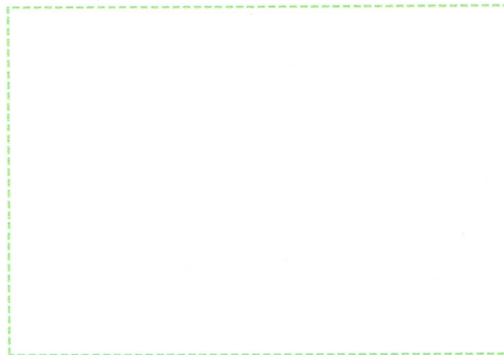
添付資料 記録写真

【記録写真】

資料 1



・西側 壁 窓横のクラック



コメント